

広報おち

<http://www.town.ochi.kochi.jp/>



AED講習の様子 -6月19日 越知町消防団水防演習-

2011

8

No.482

横倉山自然の森博物館からのお知らせ

9月4日(日)まで夏休み企画展
「木のからくりおもちゃ」

癒やしやふれあいを求めて 今年も大勢の花見客

(日ノ浦あじさい街道)

休校中の黒石小学校から、日ノ浦地区まで続く日ノ浦あじさい街道は、9キロメートル以上もあり、距離では県内最長の規模といわれています。

今年も、成長時期に雨が降ったので、元気な花が長期間咲きました。

また、開花後も雨天が続ぎ、霧が立ち込めて視界の悪い日が多かったにもかかわらず、連日、花見客が途切れることなく、花の多さや地域の環境、住民の息の合った取り組みに感動していました。

普段は静かな日ノ浦が、この時期は活気に溢れました。

2日間あじさい祭り開催



雨の中でオカリナ演奏会

今年で、7回目となるあじさい祭りを、6月18日・19日の2日間開催しました。

2日間ともあいにくの雨でしたが、それでも会場は町内

外から訪れた大勢の花見客にぎわいました。

祭り一番の人気は、杵つき餅の実演販売で、常に売り切れ状態となり、スタッフは大忙しでした。



疲れるけど楽しい餅つき

中には、この杵つき餅を買うためにわざわざ来てくれた人もいました。



売店は、子どもたちが担当

また、木工の達人武智幸蔵さんが、日ごろから丹精こめて制作した大小さまざまな作品も人気があり、記念に購入したり、材料集めや制作に至るまでの話に感心していました。



人気の木工作品

父への手紙

中学生が朗読

今年のおあじさい祭り最大の特徴は、父の日に合わせて、地区から町外へ転出している出身者から、父親宛てに手紙

を書いてもらい、集落にあるトランペット放送を使って朗読するというものでした。



父宛ての手紙を朗読する越知中学生

早速、この企画の趣旨に賛同してくれた5人から、事務局に手紙が届きました。

その手紙の朗読を、地域学習に来ている越知中学生の皆さんに朗読してもらい、朗読後、該当の父や母にその手紙を手渡してもらいました。



朗読した手紙は父親の元へ

初めての企画でしたが、中学生の朗読も大変上手で、初めて子どもからの手紙を聞かされた父親はもちろん、会場にいる多くの人にも感動が伝わったようでした。

多くの人に支えられて

日ノ浦も高齢化が進み、将来を心配する声が出ています。花の手入れや祭りの手伝いなど、地区外の応援者は年々増加しており、多くの人に支えられて本当にありがたいなあと感じます。



テレビ局の取材を受ける山中さん



ボランティアの数は、年々増加

理をせずに、みんなで協力して、環境のいい地域づくりに取り組んでいきたいと思っていますので、ご支援よろしくお願います。

◆日ノ浦あじさい会事務局

越知町民スポーツ祭結果

6月14日から29日までの間に、町民総合運動場において、「第40回越知町民スポーツ祭」が約190人の参加のもと行われ、各種目でそれぞれ熱戦が繰り広げられました。種目別の成績は、次のとおりです。（敬称略）

【ペタンク】

優勝

野老山Aチーム

横山登美子

藤原 好江

準優勝

西川チーム

優勝

イニシャルY

片岡 豊

矢野 栄次

中内 由佐

準優勝

SエポリユーシオンB

優勝

レインボー

岡崎 正義

大前美智子

松岡 一水

笹野須寿子

準優勝

清流クラブ池川

【ソフトバレーボール】

一部優勝

ABK84

和田 薫

井上 昌治



ペタンク

準優勝

あつちゃん

二部優勝

体指B

藤原 修一

岡林 明宏

藤原恵美子
小田ゆりえ

準優勝

エンジェル会

優勝

レベッカボンボン

岡村 昭良

岡 渚

準優勝

どんぐり

優勝

チムbutyou

上田 和浩

岡田 孝司

小田ゆりえ

井上 昌治
高橋 雅丈
麻田 皓美

準優勝

sam

【6人制バレーボール】



6人制バレー



バドミントン



ゲートボール



スカッシュバレー



7月1日に高吾地区推進委員会の「社会を明るくする運動」のパレードが行われ、高吾保護区保護司会の片岡和政会長から吉岡町長に対して、法務大臣からのメッセージの伝達式が行われました。

社会を明るくする運動
「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラにご協力を」



斎藤信夫さんには、交通安全運動期間中もとより、町の各種イベントなどに積極的に参加・協力していただき、交通事故防止の普及・啓発に努めていただいております。

**交通安全指導員
功労者表彰**

6月17日、高知会館において、平成23年度交通安全指導員協議会総会が開催されました。

総会に先立ち、長年にわたり、交通指導員活動に功績があった方々に対し、尾崎知事などから感謝状・表彰状が授与されました。

越知町からは斎藤信夫さん（8区）に交通安全指導員功労者表彰が贈られました。

緑のふるさと協力隊
川合 里奈



暑い夏真っ盛り、皆さまお元氣でお過ごしでしょうか。

私の住んでいる横島地区では、夏本番を前に、休校中の横島小学校のプール掃除が行



われました。

横島の山に住む人々にとって、このプールは夏の暑さを乗り切るための大切な施設。

約30人もの人々が各集落から集まり、総出で作業。一年分の落ち葉と泥で覆われていたプールがみるみるうちにきれいになっていきました。

街で育った私にとって、地域



の作業にこんなにもたくさんの人たちが集まるのを見たのは生まれて初めて。皆さんの地域に貢献しようという思いに感心しました。

プール掃除に限らず、毎日の暮らしの中で地域のつながりを感じる事がたくさんあります。畑で取れた野菜やおかずをおすそ分けし合ったり、お百姓さん同士で農繁期に手助けし合ったり、私にはどれも本当に新鮮な光景です。「田舎での濃いご近所づきあいはこういうふうにして温かく続いていくんだなあ」と横島に住んで初めて学びました。

ご近所のお年寄りに伺ったお話では、昔の皆が貧しかった時代には、今とは比べものにならないくらい更に密接な付き合いだったようです。部落に重病人が出た時は男たち

が総出で担架を担ぎ山を下りたり、作業のお手伝いをし合うにも、今とは違ってお金のやりとりはなく、代わりに、普段の生活での助け合いがもつと深かったということだと思います。私には今でも十分に温かなつながりがあるように感じられるのですが、この絆を絶やさずにこれからも育て続けていけたら素晴らしいと思います！

8月は、越知町中の集落で盆踊りなどが行われると聞いて、ぜひいろんな地域のお祭りに参加させていただけたらと楽しみにしています。そして、横島でも8月6日にキャンドルナイトというイベントがあります。私もお手伝いしています。地元の人々のつながりの温かさを感じに、ぜひいらしてください！



草引きの合間にご近所の方とおしゃべり

土砂災害に備えて！ 危険箇所パトロール

6月23日に、中央西土木事務所、高吾北消防本部、越知町消防団、佐川警察署、町などの職員が、町内の土砂災害危険箇所を点検しました。

この土砂災害危険箇所パトロールは、毎年、大雨が発生しやすい6月を土砂災害防止月間と定め実施しています。

行く先々では、担当職員から現地説明がなされ、これに対するいろいろな質問が出されるなど、活発な意見交換も行われ、土砂災害への知識を深めることができました。



水害に備えて！ 越知町消防団水防演習

6月19日に、越知町消防団水防演習が宮の前公園で行われました。

この演習は、毎年6月の水防月間に、全分団参加で実施されているもので、積み土のう工法や、放水訓練を非常時さながらに行うなどして、水防・消防技術の向上を図りました。

また、今回は新しく高吾北消防本部に配備された救急普及啓発広報車を活用して、AED（自動体外式除細動器）の取り扱い訓練を実施しました。

参加された団員の皆さん、また、関係機関の皆さん、本当にお疲れさまでした。



国際交流員
手打ちちゃんだより

アンニョンハセヨ!

夏真っ盛り、越知町の皆さんはいかがお過ごしですか。4月に越知町に来てあつという間に3カ月が過ぎ、広報のエッセイも3回目です。今月は国際交流協会の活動と、国際交流員としての私の近況についてお伝えします。

まず、6月30日から7月3日までアメリカ（テキサス州ダラス）から2人の兄弟（マツダ・オサム、マツダ・サラム）がホームステイのため越知町を訪れました！マツダ兄弟は今年21回を数える「日米草の根交流サミット（ジョン万次郎とホイットフィールド船長との縁で始まった交流）」高知大会参加者で、越知町では横山貴志子さん家族がホストファミリーに手を挙げてくれました。2人のお父さんは和歌山県出身の日本人ですが、高知県は初めてだということでした。日系アメリカ人ですが日本語はほとんど話せず、2人のALTにも協力してもらい頑張った結果、みんなですっかり仲良しになり、牧野植物園では蒸し暑い中、来年はアメリカで会おう!!と盛り上がりお別れとなりました。当初200人規模で開催が予定されるはずでしたが、3月の東北大地震のため参加希望数が減り78人がアメリカから高知県にやってきました。そのうち5人が3泊4日間の越知・佐川町国際交流協会主催の地域プログラムを選んでくれたんですよ～！



4人の外国人が流しそうめんを楽しみゆ～♪左の男たちがマツダ兄弟です。

この5人は初日、町民会館のウェルカムパーティーのため、ゲストなのに自らカツオたたきをはじめとする土佐料理づくりを行ったほか、清源寺では茶道体験、佐川地質館・横倉山自然の森博物館見学など、土佐の自然と文化を満喫しました。私もまだまだここに来たばかりの外国人?!なので、おかげさまでいろんな体験ができ楽しませていただきました。一番記憶に残ったのはウェルカムパーティーで食べた流しそうめんです。流しそうめんは初めての経験で、しかも10メートルを超える竹を流れてくるそうめんはとても涼やかでおいしく、本当に楽しかったです。国際交流協会会員の皆さんが力を合わせて事業を行い、無事終わることができたと思います。チョンマル・カムサハムニダ！（本当にありがとうございました）



越知中の2年生の皆さんにお会いできてうれしかったです！

さて、7月初旬には越知町に来て初めての学校訪問がありました。越知中学校2年生を対象に韓国文化や韓国語について授業を行いました。日本と韓国の違う文化について話したり、韓国の文字であるハングルで自分の名前を書いたり、韓国語で自己紹介をしたりしながらとても楽しい時間を過ごしました。実は中学生の前で話したのは初めてだったので少し緊張していましたが、皆さんが興味を持って授業を聞いてくれたし、私が言った通りの韓国語で自己紹介を立派にしてくれて嬉しかったです。他の生徒の皆さんとも早く出会いたいと思いました。

最後に先月お知らせした「ポナナル」のイベントの結果報告ですが、定員オーバーの皆さんが参加してくれました。私が企画した最初のイベントだったのでうまく行くかどうか心配でしたが、おいしくできて好評をいただき安心しました。会員で参加できなかった方や、国際交流協会の会員以外の方で参加希望をされる方は、8月にもう一度開催する予定です。詳しいことは下記のお知らせを参考にしてください。

7月14日に行った国際交流協会の「ポナナル」のイベントは皆さんのおかげで好評のうちに終わりました。今回は町民の方を対象にしよう一度、参鶏湯（サムゲタン：鶏の煮込みスープ）を作る韓国料理教室を開催します。まだまだ暑い夏、滋養強壮に優れた参鶏湯を食べて乗り切りましょう。



今年の夏はこれで完璧に乗り切れる気がしますね～!?

韓国料理
教室開催の
お知らせ

- 日時 8月26日(金) 午後5時30分～
- 場所 町民会館
- 募集人員 15人程度
- (8月17日(水) までに申し込みをお願いします。定員になり次第締め切ります)
- 参加料 1,000円
- メニュー 参鶏湯（サムゲタン）、チジミ
- ◆お申し込み先 教育委員会 金 TEL 26-3400

人権擁護委員に 片岡重敦さん

人権擁護委員に、7月1日付で片岡重敦さん（2区）が再委嘱されました。

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、正しい人権の考え方を広め、自由人権思想の啓発に努めるとともに、相続や近隣のトラブル、児童や高齢者に対する虐待、セクハラやDV、学校におけるいじめに関わる人権問題など、なんでもお受けします。

ご相談いただいた内容については、秘密を厳守します。お気軽にご相談ください。

◆連絡先

越知町2区
片岡重敦
TEL 2612143



児童扶養手当（母子・父子）の 現況届をお願いします

児童扶養手当を受給されている方は、毎年8月に現況届を提出していただくことになっています。

8月末までに、証書・印かん・世帯全員の住民票を持って、住民課②番窓口までお越しください。

提出が遅れると12月に支給額の振り込みができませんので期間中に必ず提出してください。

現在、支給が停止されている方も、未提出から2年を過ぎますと時効喪失となりますので提出してください。

支給額について、受給されている期間が5年を超えている方は、それまでの支給額の2分の1を超えない範囲で一部が減額されることになっています。

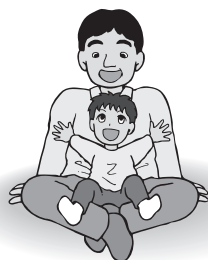
平成18年5月1日以前から受給されている方は減額の対象となりますが、該当除の手続きをしていただくと減額はされません。対象になって

いる方には事前に書類を送りしていますので、現況届提出時にこの手続きもしてください。

※法律の改正により、昨年8月から父子家庭の方も児童扶養手当の受給対象となっています。まだ申請されていない方は、係までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

住民課児童扶養手当係
TEL 2611170



集落営農に 取り組みませんか

県では、地域農業を維持・発展させる有効な手段として「集落営農」を進めています。

【集落営農とは？】

集落営農とは、集落で営農について話し合い、合意のもと、共同で作業をしたり機械や施設を共同利用しながら、集落ぐるみで営農活動を行うものです。

【取り組みへの支援】

集落営農の組織化や組織のステップアップに向け、県の「集落営農・拠点ビジネス支援事業」をご活用ください。

☆集落営農は、まず話し合いからスタートです。集落営農について詳しく知りたい方は、お近くの農業振興センター、農業改良普及所、市町村の農業担当課、JAにご連絡ください。

◆お問い合わせ先

産業建設課産業振興係
TEL 2611105

子ども支援 ネットワーク こすもす

いじめ、不登校、児童虐待などの相談ごとは、子ども支援ネットワークが中心となって支援します。

【相談窓口】

昼間
子ども支援ネットワーク
こすもす（教育委員会）
TEL 2613400

夜間

・ 児童家庭支援センター
びやくれん（佐川町）
TEL 2010203

その他関係機関

・ 中央児童相談所
TEL 088-866-6791
・ 高知県教育センター
TEL 088-866-3890
・ 子どもの人権110番
TEL 0120-007-110
・ 高知県心の教育センター
TEL 088-833-2922



全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、高齢者や障害者の人権問題解消に向け、下記のとおり電話相談の強化週間を実施します。期間中は、土・日曜日にも受け付けます。また、平日は時間を延長し、午後7時まで受け付けます。

【実施期間】 9月5日（月）から9月11日（日）までの7日間

【時間】 午前8時30分から午後7時まで
土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで

【開設場所】 高知地方法務局人権擁護課
高知市栄田町2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎

ゼロゼロみんなのひやくとおぼん

【電話番号】 0570（003）110（全国共通ナビダイヤル）

【内容】 介護者からの肉体的・心理的虐待あるいは家族などによる経済的虐待、就業差別、暮らしの悩みごとなど高齢者・障害者をめぐる人権問題。

【その他】 相談は無料。秘密は厳守します。



◆お問い合わせ先

高知地方法務局人権擁護課 TEL 088-822-3503

ご寄付のお礼

このたび、佐川町の氏原正則様から、本町に対し、30万円のご寄付をいただきました。

いただきましたご寄付は、ご趣旨に沿い、有意義に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

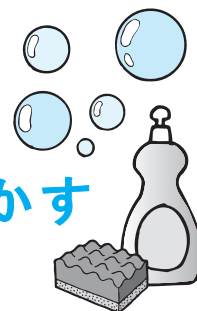
去る4月15日、越知町8区氏原和子様より、越知小学校と越知中学校の図書の購入に、20万円のご寄付をいただきました。長年にわたるご芳志、誠にありがとうございました。お礼が遅くなったことをお詫び申し上げます。

毎月第3日曜日は「家庭の日」

平成22年度「家庭の日」標語②

あらいやけ わたしがやって おどろかす

青少年育成越知町民会議



ガソリン・軽油の取り扱い、保管には十分ご注意を！

ガソリン・軽油の危険性

ガソリンや軽油は、その可燃性蒸気に引火して爆発的な燃焼を起こします。特に、ガソリンは気温が-40℃の中でも引火してしまうほど危険なものです。しかも、その可燃性蒸気は空気より重く、たまりやすい性質を持ち、蒸気が目に見えることはありません。離れたところでのライターなどの着火や静電気などによって思わぬところで引火してしまうことも…。

**ガソリンを
ポリ容器に入れては
ダメ！**



灯油用ポリタンク容器で保存することは絶対やめてください。

- ◆ガソリンの成分により容器が溶け、漏れ出すことがあります。
- ◆樹脂製容器は静電気が発生しやすく、注油時や開栓時に着火するおそれがあります。
- ◆容器の気密性が低いため、栓などからガソリン蒸気が漏れることがあります。
- ◆ガソリン蒸気は空気より重いため、拡散せずに低所にたまり、思わぬところで着火することがあります。
- ◆灯油と間違えることにより、ストーブなどへ誤って給油してしまい、火災になることがあります。

※保管する際は、ガソリン携行缶等に入れてください。

容器は、消防法令で強度や材質等が決められています。

◆お問い合わせ

高吾北消防署 TEL 26-2111

仁淀川分署 TEL 35-0017



ガソリン携行缶



防災資機材の整備例

■お問い合わせ先
総務課 消防防災係
TEL 26-1111

『地域の住民は、自分たちで守る！』ために、自主防災組織を立ち上げ、来る災害に備えましょう。

町では、防災倉庫、ヘルメットや発電機などの救出救助用の資機材の整備にかかる費用を補助しています。

**災害に備えて！
自主防災組織を
結成しませんか？**

自然の中での出会いツアー『山あい川あい越知で愛ツアー』

コスモスの町で出会いの予感!!

清流『仁淀川』が流れる越知町にて、今話題のラフティング体験や、野外バーベキューを楽しんだりしながら、1泊2日でお互いの交流を深めるツアーです。

このツアーに参加してくれる20歳以上の独身男女を募集します!!

自然の中で素敵な出会いのキッカケをつかみませんか?



【開催日】9月10日(土)～9月11日(日)

【場所】越知町『宮の前公園』を中心としたツアー

【参加料】男性 4,000円(体験料および食事代込み)
女性 2,000円()

【参加対象】20歳以上の独身男性・女性

※男性は越知町・佐川町・仁淀川町・日高村・いの町・須崎市に在住の方

※女性は高知県内在住の方

【申込方法】住所・氏名・年齢・性別・電話番号(携帯可)・メールアドレス(携帯可)を下記の連絡先まで、電話またはFAX・E-Mailにてお知らせください。

【申込締切】9月5日(月)

※定員(男女各10名程度)に達し次第、締め切りとなります。

お申し込みはお早めに!!

◆お問い合わせ先

山あい川あい越知で愛ツアー実行委員会 事務局担当/片岡

越知町越知甲1947-6(商工会事務所)

TEL(0889)26-1181 FAX(0889)26-2318

E-Mail ochisci@mb.inforiyoma.or.jp



～森林環境税地域座談会開催のお知らせ～

高知県では、平成15年度に全国で初めて森林環境税を導入し、森林環境の保全をはじめ、県民参加による森づくり活動や、森林環境教育、シカ被害対策などに同税を活用しています。

その森林環境税の課税期間が平成24年度末で満了することから、県では、今後の森林環境税のあり方について、県民の皆さまとともに考える座談会を下記のとおり開催します。

座談会では、地域で活躍されている県民の方々による意見交換会やワークショップを行います。当日は、一般参加の方もご自由に傍聴いただけます。

【日時】9月2日(金)

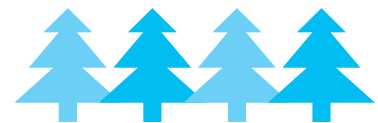
午後6時30分～午後8時30分

【場所】高知県伊野合同庁舎

【内容】第一部 森林環境税のこれまでの取り組み紹介

第二部 地域で活躍されている県民の方々との意見交換会

第三部 地域で活躍されている県民の方々と交えたワークショップ



◆お問い合わせ先：高知県林業振興・環境部

林業環境政策課 木の文化担当 TEL088-821-4586

横倉山自然の森博物館からのお知らせ①

夏休み企画展：『からくり一木のからくりおもちゃと遊ぶー』

【期 日】7月23日(土)～9月4日(日) 【場 所】横倉山自然の森博物館 1階ホール

『からくり』は、日本人特有の繊細さと豊かな想像力によって編み出された日本の伝統的な機械仕掛けの人形や模型です。日本の『からくり』のルーツは室町時代末期に求められ、当時は貴族の鑑賞品であったといわれていますが、江戸時代(中期)になると庶民の間にも広がり、茶運び人形・段返り人形・春駒人形などの精巧でユニークな作りの「からくり人形」が登場してきます。その中でも特に有名な“茶運び人形”は、土佐藩出身暦学・天文学者で、からくり師でもあった細川半蔵(からくり半蔵)の考案・製作によるものです。

今回の企画展では、『からくり』の中の遊戯性の強い“からくりおもちゃ”に焦点を当て、高知県にふさわしくぬくもりのある木で作ったいろんなからくり仕掛けのおもちゃで遊び、親しみをもってもらうことを主な目的とします。

夏休み企画展ということで、からくり人形や郷土からくり玩具の展示の他、昔からくり・童話のからくり・昆虫のからくりなど約30点の“からくりおもちゃ”を見て、触れて、そして実際に体験できる「参加・体験型」の楽しい企画展とし、また、からくりのしくみについても考え、“考える企画展”にもしたいと思います。皆様のご来館をお待ちしています。

【入館料】

大人	500円
高校・大学生	400円
小・中学生	200円

※越知町内の小・中学生は無料

休館日：毎週月曜日(ただし8月15日は開館)



☆《関連イベント》

(期間中毎土曜日開催)

【工作教室】

ーオリジナル工作キットで作ろうー

※参加費(材料費)：300円

◆お問い合わせ先 横倉山自然の森博物館 TEL 26-1060

横倉山自然の森博物館からのお知らせ②

みんなで選ぶ!『おもしろ アニマル フォトコンテストPartII』

横倉山自然の森博物館では、すべての生きものに親しみを感じ、生きものたちの意外な一面を知ってもらうために、身近な動物の、ユーモアのある写真や、珍しい、芸術的な写真を応募します。応募規定は下記のとおりです。どなたでも、ふるってご応募ください。



【募集要項】

応募資格：年齢、職業(プロ、アマ)等は問いません。子どもたちも気軽に応募してください。

応募方法

- ・2Lサイズ以上(4枚までの組写真も可)。カラー、モノクロは問いません。スナップ写真でも結構です。ただし、デジカメで撮影したものは修正(合成)を加えないものとします。
- ・額装、マット仕上げの有無は自由です。ただし、展示できるような体裁(例：プリント仕上がりサイズ以上の白のケント紙に貼る)で提出してください。
- ・一人何点でも応募可能。
- ・未発表のものに限ります。
- ・応募写真に、1.作品のタイトル、2.住所、3.氏名、4.年齢、5.電話番号、6.撮影年月日、7.撮影場所等を明記したラベルを添付してください。
- ・応募作品は、入賞作品については返却いたしません。選外作品は希望者には返却いたします。ただし、引き取りに来てくださる方に限ります。

・応募作品のネガ・データ等は、審査発表まで保存しておいてください。

・入賞作品の著作権は、横倉山自然の森博物館に帰属します。

応募先：〒781-1303 高知県高岡郡越知町越知丙737-12 横倉山自然の森博物館

『おもしろ アニマル フォトコンテスト PartII』係

応募締切：平成23年8月31日(水)〔郵送もしくは直接持参〕

発表：越知町広報紙、高知新聞紙上。入賞者には直接通知します。

審査：応募作品を『おもしろアニマル写真展』※としていったん博物館ホールにすべてを展示し、入場者による人気投票と厳選な審査の結果決定いたします。

※平成23年9月23日(金・祝)～11月6日(日)

賞：「ユーモア賞」・「ナイスショット賞」・「アート賞」各1名、賞金3万円

※「入賞」は、計10名まで、図書券：3000円分と記念品を進呈

ここに住んでいる。ここで働いている。
だから、守れることがあります。 **消防団員募集!**

あなたも「ふるさと」を守る担い手に

越知町消防団は、共に消防団員として郷土を守っていく一員を募っています。
町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。
詳しくは、下記のとおりです。

- ◆入団条件 越知町の住民、または、越知町に勤めている18歳以上の方（性別不問）
- ◆活動内容 ●災害時（消火活動／捜索活動／防災活動など）
○平常時（演習／防火啓発活動／講習会／高齢者訪問など）
- ◆年額報酬 ※階級により異なります。（例）団員 26,000円
- ◆出勤手当 （1日あたり）5,500円
- ◆各種制度
 - ①町互助会（退団功労金・慶弔費・傷病見舞金・住宅災害見舞金などの支給）
 - ②公務災害補償（消防団活動中の負傷もしくは死亡に対する補償など）
 - ③退団功労金（勤続5年以上）
 - ④福祉共済（弔慰金・入院見舞金などの支給）
- ◆その他 作業服・ヘルメット・安全靴などの装備品は町から貸与します。

◎お問い合わせ・入団申し込み先 消防団幹部、または総務課消防防災係（TEL 26-1111）

**越知保育園内
子育て支援センターからのお知らせ**

今年の夏も暑いですね。保育園に来て、一緒にプールを
楽しみませんか！（なかよし
ひろば以外の日に、遊びに来
ても大丈夫です。）ぜひ、遊
びに来てくださいなね。



☆8月の予定☆
（なかよしひろば）

◎3日(水)

プールあそびをしよう！
※水着（または、それに代わ
るスポン）、タオルを持っ
て来てね。

◎10日(水)

プールあそびをしよう！
※持ち物は同様

◎17日(水)

プールあそびをしよう！
※持ち物は同様

◎24日(水)

プールあそびをしよう！
※持ち物は同様
※（センターでは、この夏、最
後のプールです）

【時間】

午前9時30分～正午
※プール利用時間は、11時ご
ろまでが目安です。

【場所】

越知保育園

◆お問い合わせ先

越知保育園
子育て支援センター
担当 藤原・北村
TEL 26-2141



**育児相談・親子
ふれあいサロンの
のご案内**

乳幼児の親子の方を対象に
左記の日程で行います。お子
さんのスタイを一緒に作りま
せんか。お誘い合わせの上、
ぜひご参加ください。

【日時】

8月30日（火）
午前9時半～11時半ごろ

【実施場所】

保健福祉センター2階検診室

【内容】

育児相談（身長・体重測定）
スタイ作り

【持参するもの】

※布（タオル・手ぬぐい・ガー
ゼなど）1～2枚
※縫い針（1～2本）と糸
※スナップかマジックテープ
（2個程度）

※計測される方は、母子健康
手帳を持参してください。

※11時ごろおやつ時間を設け
ておりますが、お茶、おやつ
は各自が持参してください。

○参加希望の方は、8月19日
（金）までにお電話ください。

◆お申し込み先

保健福祉センター
保健師または保健衛生係
TEL 26-32211

県下一斉の避難訓練に参加・協力をお願いします！
『平成23年度地域のみんなで自主防災訓練』

9月4日に越知町も含め、高知県全域で防災訓練が行われます。

〔日時〕
9月4日(日)
午前9時から正午まで

〔会場(予定)〕
越知町民会館

越知町では、自主防災組織のメンバーを中心に、消防団や消防署、警察署などの協力を得て、町民会館までの避難誘導訓練などを実施する予定です。

〔訓練内容(予定)〕

- ① 避難誘導訓練
- ② 消火訓練
- ③ 救急救命講習
- ④ 炊き出し訓練
- ⑤ 防災グッズの展示・販売

〔その他〕

① 悪天候時は中止、もしくは訓練内容を変更する場合があります。
② 当日は、防災行政無線で放送を行います。
なお、該当する区長さん、自主防災組織の隊長さんや役員さんには、お手数をおかけしますが、地区内の取りまとめについて、後日ご協力をお願いさせていただきます。
現時点での訓練計画(案)
は、次のとおりです。

■お問い合わせ先

総務課消防防災係
TEL26-1111

地震の揺れを体験してみませんか？

『起震車による防災訓練』

8月6日に、やまぼうし駐車場において、起震車を使って、地震の揺れ体験を行います。

いつ発生するか分からない南海地震に備えて、地震の強い揺れに対する訓練に参加してみませんか。自主防災組織や住民の皆さんの参加をお待ちしています。

〔日時〕

8月6日(土)
午後2時から午後3時30分
〔場所〕
グループホームやまぼうし駐車場(5区)

放送大学
10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成23年度10月入学生を募集しています。

放送大学は、テレビ放送などを利用して授業を行う正規の通信制の大学です。

心理学・看護・福祉・教育・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

☆BSチャンネル(無料)が開局！

平成23年10月にはBSチャンネルが開局し、ますます身近な大学になります。

〔出願期間〕

平成23年8月31日(水)まで。

※資料を無料で差し上げられます。

放送大学高知学習センターまで、お気軽にご請求ください。
放送大学ホームページでも受け付けております。

TEL088-843-4864



試合日(曜日)	対戦	開始時間	球場	試合日(曜日)	対戦	開始時間	球場
6(土)	愛媛	13時	四万十スタジアム	13(土)	徳島	13時	大方球場
7(日)	愛媛	13時	土佐清水総合公園	14(日)	徳島	13時	四万十スタジアム
8(月)	愛媛	14時	高知東部球場	20(土)	香川	13時	安芸市営球場
10(水)	福岡ソフトバンク	13時	高知東部球場	21(日)	香川	13時	室戸マリン球場
11(木)	福岡ソフトバンク	13時	越知町民総合運動場	25(木)	徳島	14時	土佐山田スタジアム
12(金)	徳島	14時	土佐山田スタジアム	28(日)	三重	13時	大方球場

8月の試合日程
(高知県内開催分)



糖尿病を見逃すな！

糖尿病合同フォーラム

日時：8月27日(土) 14:00～16:00 (13:30開場)

場所：佐川町立桜座 高岡郡佐川町甲346-1

TEL: 22-7878

事前申込は不要です。

参加無料

14:00～15:00

- ② 『糖尿病と生活習慣病について』 高北病院 内科 太田 喜久子 医師
- ② 『糖尿病とクスリ(仮)』 前田病院 薬剤師 中内 広明

14:00～16:00

- ② 血糖測定体験(先着100名)
- ② 医療相談・食事相談ございます。お気軽にどうぞ！

シンポジウム2011仁淀川の再生をめざして 「仁淀川の森と水を考える」

仁淀川漁業協同組合では、流域の人々の命の水を育む山や川の環境整備および、地場産業の発展に必要な水棲動物などの資源保護を目的とした仁淀川の保全活動を行っています。

今回のシンポジウムでは、宮城県気仙沼でカキ、ホタテ貝の養殖業を営みながら漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動を続ける島山重篤さんを招き、「津波の海に生きるカキ漁師の森と海への思い」と題した講演をしていただきますこととなりました。(午後2時～午後3時20分)
自然環境の保護・保全と地震という自然の力について考える機会になればと考えています。ぜひ皆さまご参加ください。

【開催日】

8月21日(日)

【時間】

午後1時30分～午後5時

【会場】

土佐市「グランディール」(旧ウエディングプラザ寿苑)

【入場料】 無料

【内容】

島山さんの講演のほか、川と森の関係や、鮎と自然についての講演があります。
また、午後5時30分からは希望者による「利き鮎大会」交流会(参加費4,000円)が開催されます。

◆お問い合わせ先

仁淀川漁業協同組合

TEL 0888-8931-2300

歩いてる会

安芸探勝コース

【日時】

8月23日(火)

午前8時30分

サンプラザ駐車場集合

午前8時40分

サンプラザ駐車場出発

午後5時

帰着予定

【経路】

越知―高知―安芸―越知

【実施要領】

- ・車両を利用して実施する
- ・参加料2700円(弁当代を含む)
- ・申し込み期限は8月15日とし、一定の人員に達すれば締め切るものとする
- ・晴雨にかかわらず実施する
- ・その他は従来どおり

◆お問い合わせ先

矢野(3区)

TEL 26-0458



横倉宮の木造 天部形立像

はじめに

今回も前回に引き続き、横倉宮の県指定文化財である木造天部形立像を紹介します。

天部は天ともいい仏法のを守る守護神（つまり仏様の教えを守る神様）として、兜や鎧を着け、そして武器を持って仏様の敵に対していつでも戦えるような姿で待機しています。よく見聞きするものに寅さんの映画に出てくる帝釈天や四天王といわれる持国天、增長天、広目天、多聞天、また大黒様と呼ばれる親しまれている大黒天、芸術の神様として慕われている弁財天も天部の仲間です。

前回と同じく高知県文化財保護審議会長前田和男氏の報告書を参考にしながら紹介していきます。（）書きの中が説明文です。



木造天部形立像

像高 四六センチ

平安時代

（この天部の姿をした像は木で造られた立った像一体で、像の高さは四六センチあり平安時代に造られたものです）

本像はヒノキ材、一木造、彫眼の素地蔵で、内割りはない。

（この像はヒノキ材の一本の木で造られた像で、目を彫刻で表し、色を付けていない木

地のままの像で、像の内部をえぐっていません）

右手を除いて台座も含めて

一木から形成し、桃実半截形の鉢と肩まで被う鞆を持つ兜を被り、（右手を除いて台座も含めて一つの材料の木から彫りだして成形し、桃の実を半分にした形をした兜の上部とそこから肩まで左右に垂れて首をおおう兜をかぶり）

裾の長い着衣を着けるが、着衣はすべて平滑なつくりの

ため、着衣の何たるかを特定することはできない。（裾の長い衣服を着けているが、つくりがなだらかか特徴がないため、どのような衣服かは特に指定できない）

か、たたりや悪いことをする鬼なのか確かではない）両足の形成にやや緊張感を欠くものの、一種の迫力をもつ古様な作風の像である。（両足のつくりかたに少し引き締まったところがなく、どこことなく他と異なった迫力を持つ古い様式を残して造られた像である）

（右手は肩先からなくなっていてどのように造っていたか分からないが、欠けた状態から判断すると右手は上げていたものと思われる）

岩座：仏像や神像を安置するための台を台座といい、像の種類によって各種の台座があるなかで、岩をかたどった台座を岩座と呼んでおり、今回の天部のような像は岩座に安置される場合が多い。

瞋目、忿怒の形相を示し、左手を左腹前にあてがい、左足を上げて台座に直立した形につくる。

邪鬼：邪悪な鬼、たたりをおこす悪い神のことで、そのため天部の神様に踏んづけられているのです。天邪鬼という言葉は耳にすることがありますが、この天邪鬼のことです。

（顔つきは目をいからし、いきどおった怒りの顔つきを表し、左手を左の腹前にあてがい、左足を上げて台座に真すぐに立った形に造っている）

共木の台座は朽損のため岩座なのか邪鬼なのか定かではありません。

（上の像と同じ木で造られた台座は、朽ちて傷んでいるので岩をかたどった台座なの

か、たたりや悪いことをする鬼なのか確かではない）

続く

大仏づくりに挑戦



やっぱり大きい！

6年生は5月の修学旅行で奈良に行きました。社会科の「日本の歴史」に出てくる東大寺の大仏の大きさを確かめるためでした。ただ単に大きさだけではなく、延べ二百万人以上の農民が大仏づくりに従事し、重税を課せられ、苦しい生活をさせられた、その実感を味わうためでした。学校に帰ってきてからも、さらにその大きさを実感しようと体育館で、新聞紙を使って平面の大仏を模造することになりました。インターネットから大仏の寸法を調べ、設計図を書きました。高さ15.8メートル、ひざの幅18メートル、顔の幅2.8メートル、長さは4.7メートルでした。

そして、1学期もそろそろ終わりというある日、クラス全員が作成箇所を分担し、協力をして黙々と作業にとりかかりました。500枚の新聞紙と、たくさんの水のりを使って、大仏はついに出来上がりました。みんなで見ると体育館の床いっぱい到大仏が広がっており、体育館の中にやっとおさまっていました。

「やっぱりでかい」「新聞紙でこれだけ大変だから、本物の大仏づくりは本当に大変だったと思う」という感想が児童からありました。貴族の世の中に造られた「大仏」。当時の権力者の力と農民の苦労がある程度実感できたことでしょうか。ご苦労さまでした。



キリシマミドリシジミの生息地・横倉山

シジミチョウ科シジミ族に属するチョウの総称である『ゼフィルス (zephyrus)』の一種に、『寶石』のような美しい色をした「キリシマミドリシジミ」と呼ばれる一際美しい蝶がある。寶石のような輝きがあることから、『空飛ぶエメラルド』の異名を持ち、その美しさ故昆虫マニアの間でも非常に人気が高く、「日本の美蝶ベスト10」のトップに挙げるマニアもいる。開張約4センチで、非常に高速で飛び、高い所に静止するため、写真に撮ることは至難の技といわれている。ちなみに、「シジミチョウ (蛭蝶)」の名前は「シジミ貝のような小さな蝶」という意味に由来する。

シジミチョウ科の蝶は全国で6000種にも及び、南極大陸を除くすべての地域に生息している。このうち日本では35属61種が見られ、その分布は、本州(中〜南西部)・四国・九州・対馬・屋久島である。暖温帯の照葉樹林に生息し、食樹(草)はブナ科のアカガシ、ウラジロガシなどである。卵は直径0.9ミリで、ア

カガシなどの休眠芽の基部に1個が産み着けられ、卵で越冬する。成虫は年1回7〜8月に発生し、活動期は午前中の主に9〜11時頃である。雌雄で色が異なることが多く、翅の表面の色彩は、赤・橙黄・紫・青藍・金緑・銀白など鮮やかな色の変化に富むが、それとは対照的に裏面は雌雄とも褐色・灰色など地味な色をしていて、翅を閉じた時のカムフラージュ(保護色)の役目を果たしている。

ちなみに、和名の「キリシマ」は九州の霧島に由来するが、この蝶が最初に発見されたのは三重県の御在所岳で、三重県では天然記念物に指定され、切手のデザインにもなっている。

実は、このキリシマミドリシジミの幼虫が、霧島(九州)・鈴鹿山脈(三重県)に次いで日本で三番目に横倉山で見つかっている。発見は、1962(昭和37)年6月9日、約50年前のことである。キリシマミドリシジミの生息はそれまではっきりしておらず、食樹(草)は主に照葉樹林帯上部に自生するブナ科のアカガシやウラジロガシで、「標高1000mくらい



(キリシマミドリシジミ)
上:雄 下:雌

のアカガシの木の生息地である」と考えられているらしいと考えられる。これを、当時地元の高松教諭が探していた横倉山の山頂付近でアカガシの新芽を食べているのを見つけたという。横倉山には日本唯一ともいわれるアカガシの古木・巨木から成る「アカガシ原生林」が残っているため注目されていたのかもしれない。

幼虫は体長15センチで薄緑色をしていて、成虫(前翅長…21センチ前後)になると雄は翅表が緑・黄・金・紫など見る角度によって色が変わり(雌は黒褐色)し、一般には金緑色に輝く大変美しい蝶である。キリシマミドリシジミの採集記録地は、県内では、北山村・梶原町の川・横倉山・旧土佐山村工石山・馬路村(千本山)・旧本川村の6カ所で、その中でも成虫が相当数採集されているのは横倉山のみである(『四国の蝶』(1979、日本鱗翅学会四国支部))。

この他、横倉山では、かつて日本の国蝶「オオムラサキ」(1957(昭和32)年指定)の県下有数の生息地でもあったようである。オオムラサキの幼虫はエノキの葉をエサとして越冬するので、この木がなくなつた横倉山ではその姿が見られなくなつたのかもしれない。かろうじて、横倉山北側の楠神地区にエノキの木の大木がわずかに残っていて、10年前に横倉山で飛んでいるオオムラサキ(雄)の姿を見かけたという情報がある。しかしながら、アカガシはア

カガシ原生林」として古木・巨木が現在もずっとそのまま残っているの、キリシマミドリシジミは今も生息していると考えられる。

このようにしてみると、横倉山は、化石の宝庫、植物の宝庫に加え、高知県の県鳥であり、『幻の鳥』(『森の妖精』ともいわれる)・ヤイロチョウや、絶滅危惧種の大猛禽類・クマタカなどの野生動物も観られ、珍しいキリシマミドリシジミの生息地でもあることを含めると、『動物の宝庫』であると一言しても過言ではなく、実に自然の豊富な見所の多い山であることがわかる。

横倉山自然の森博物館
学芸員 安井敏夫

◆博物館からのお知らせ

8月15日は月曜日で、本来は休館日ですが、お盆休みに当たるため臨時開館いたします。

～資料恵贈の御礼～

山本有光氏(女川)から、天龍寺住職、是好等の書による掛軸7幅をはじめ、色紙・短冊等計18点を恵贈いただきました。博物館で大切に保管したいと思います。ありがとうございました。

本の森 図書館だより

【開館日時】

火～金

午前11時～午後6時

土・日・祝日

午前11時～午後5時

(休館日 月曜・年末年始)

おすすめ図書の紹介

おとなの本

「真夏の方程式」

東野 圭吾 著



夏休みに美しい海辺の町にやってくる少年。そこで起きた事件は、事故か殺人か。少年は何をし、湯川は何に気づいてしまったのか。

「しゃげけ」

島中 恵 著



大店の若旦那な・一太郎は、めっぽう体が弱い。なのに猟奇事件に巻き込まれ、仲間の妖怪と解決に乗り出すことに…。大江戸人情捕物帖。

「てふてふ荘へようこそ」

乾ルカ 著



ある街の高台に佇むおんぼろアパート「てふてふ荘」。敷金礼金なし、家賃はわずか月一万三千円、最初の一カ月は家賃をいただきます。この破格の条件の裏には、ある秘密があつて…。

「愛菜学」

愛菜プロジェクト



大ヒットドラマ「Mother」で人気爆発！愛菜ちゃんの魅力満載。新しいカタチの子育て応援本。

子どもの本

「オオカミと10ぴきの子ブタ」

メアリー・レイナー 作



ある夜、ブタさん一家のパパとママがおでかけ。子ブタたちはおるすばん。でもすてきなベビーシッターがきてくれるから、あんしんよ。ところが、やってきたのは…！かしこい子ブタたちが、ゆうかんに大かつやく。ユーモアいっぱいの痛快なお話。

「せとうちしたいこさんデパートいきタイ」

長野ヒデ子 作



なんでもやってみたいタイの

たいこさん。はじめてデパートにでかけてウキウキ…。

「そうべえふしぎなり ゆうぐうじよう」

田島 征彦 作



船から海に投げ込まれた軽業師のそうべえたち。ふか(サメ)から逃れて竜宮城にたどりつく。乙姫さまたちのもてなしを受けて上機嫌。だが、そこには恐ろしい罠が待っていた…。

新着図書

(一般)

◇神様がくれた宝石

松田 正男 著

◇怪のはなし

加門 七海 著

(子ども)

◇へんしんオバケ

あきやま ただし 作

◆お問い合わせ先

教育委員会生涯学習課

TEL 26-3400

おくやみ 6月届け出生

住所氏名	6区	8区	16区1	日ノ浦
織田 敦子	6区	山下 繁美	岡林 千壽	武智 清美
小田八尾衛	6区	山下 繁美	岡林 千壽	武智 清美

※住民課に死亡届のあった方を掲載しています。

町民の動き

人口	6,456(△4)	出生	1
男	3,016(△3)	死亡	5
女	3,440(△1)	転入	11
世帯数	2,996(△1)	転出	11

(7月1日現在)

越知短歌同好会 七月会

釣り人ら解禁前日の川辺にて釣りの談義に花咲かせおり

玉井喜代子

寝入りばな家の近くでゴロゴロと空の大猫のど鳴らしだす

岡本佐江子

世の中を何の意図もなく眺めいて心の緊張うすれし我か

吉良 武

孫娘の今日は結婚めでたかり老いの私も心はなやぐ

矢野 鶴子

山径にうず高く積む銀杏葉に足さずごとくおもむろにゆく

井上善二郎

職退きて迷わずとりし十年のパスポートはや期限迫りぬ

益 法子

見るうちに伸びてゆかむと思うほど玉蜀黍は日に日に高し

宮橋 敏機

鑑賞歌

思はざる病となりぬ沖繩をたづねて果さむつとめありしを

昭和天皇

わが国の旅重ねきて思ふかな年経る毎に町はととのふ

今上天皇

◎初心者大歓迎

短歌は言葉の遊びではありません。心の内をありのままに表現する文芸です。「越知短歌同好会」は初心者大歓迎です。興味のある方はどうぞご連絡ください。

◆お問い合わせ先

越知町野老山1084

宮橋 敏機

TEL26-3525

行事カレンダー

8月

日	曜日	種 目	場 所	集合時間など	備 考
2	火	犬猫引取日	役場	8:30～ 9:15	
3	水	なかよしひろば 「プールあそびをしよう！」	越知保育園	9:30～ 正午	11ページ参照
5	金	ミニデイ(鎌井田)	鎌井田老人里の家	10:00～	JAコスモス
8	月	健康相談	宮ヶ奈路集会所	9:40～	
9	火	ミニデイ(桐見川1区・南ノ川)	桐見川ふれあいの里	10:00～13:00	社会福祉協議会
10	水	犬猫引取日	役場	8:30～ 9:15	
10	水	なかよしひろば 「プールあそびをしよう！」	越知保育園	9:30～ 正午	11ページ参照
11	木	ファイティングドッグス・交流戦	越知町民総合運動場	11:00 開場 13:00～	12ページ参照
16	火	ミニデイ(五味)	五味集会所	13:30～	JAコスモス
17	水	ミニデイ(日ノ浦)	日ノ浦集会所	9:30～	JAコスモス
17	水	なかよしひろば 「プールあそびをしよう！」	越知保育園	9:30～ 正午	11ページ参照
18	木	健康相談	中大平集会所	10:00～	
23	火	犬猫引取日	役場	8:30～ 9:15	
24	水	健康相談	筏津集会所	13:30～	
24	水	なかよしひろば 「プールあそびをしよう！」	越知保育園	9:30～ 正午	11ページ参照
30	火	育児相談・母子保健事業	保健福祉センター	9:30～	11ページ参照
30	火	ミニデイ(桐見川2区)	桐見川公民館	10:00～13:00	社会福祉協議会

9月

2	金	人権無料相談	保健福祉センター	10:00～15:00	
6	火	献血	四国部品 北島病院	10:00～12:00 13:30～15:30	
14	水	ポリオ予防接種	保健福祉センター	10:00～	対象H19.9.1～ H23.6.14生

はじめてのおたんじょう日



お名前 やすい 安井 こはる (女)
生年月日 平成22年6月15日
両親 安井 誠・早哉香
住所 越知町5区
メッセージ はじめての誕生日おめでとう。
まだたった1年やのにいなくてはならない存在です。
これからもよろしくね。
生まれてきてくれてありがとう。(家族より)

お名前 おか ともはる 岡 智春 (男)
生年月日 平成22年8月1日
両親 岡 竜治・智香
住所 越知町2区
メッセージ 健康に育ってくれたら何も望みません。
かえるの子はかえるやからね!! (父より)
人に好かれる優しい子になってね。(母より)



お名前 こだ こたろう 小田 虎太郎 (男)
生年月日 平成22年8月12日
両親 小田 明廣・富美子
住所 越知町3区
メッセージ Happy Birthday☆
すくすく大きくなって、
強くて優しい子になーれ!! (父・母より)

お名前 たけち いあ 武智 偉央 (男)
生年月日 平成22年8月15日
両親 武智 久幸・克子
住所 越知町9区
メッセージ お兄ちゃんたちと走りまわれるのも
もうすぐだね~!
兄弟仲良く🍷!! (父・母より)



お名前 はたけなか ゆずき 畠中 柚季 (女)
生年月日 平成22年8月26日
両親 畠中 淳一・和代
住所 越知町9区
メッセージ お誕生日おめでとう。
すくすく大きくなってネ! (パパ・ママより)
いっぱい遊ぼうネ! (お姉ちゃん・お兄ちゃんより)

広報おち 8月号

第482号 2011年8月1日(毎月1回発行) 編集・発行/越知町総務課
〒781-1301 高知県高岡郡越知町越知甲1970番地 TEL0889-26-1111 印刷/株式会社高知新聞総合印刷 TEL088-882-5521

広報おちは再生紙
を使用しています。